

質疑応答一覧

番号	カテゴリ	質問	回答
1	1.埼玉県の水	大都市を守るため、堤防の右岸と左岸で高さが違うことについての認識はありますか？	本県の河川整備計画においては、原則として右岸と左岸の堤防の高さを変えることはありません。 ただし、堤防が経年変化などによって高さに差が生じた場合は、適切に対応してまいります。
2	1.埼玉県の水	中川（本線）の河川改修の進捗状況を教えてください。	中川の国管理区間の改修については、国が下流から順次改修を進めておりますが、具体的な完了時期などは示されておりません。今後も引き続き、整備促進を要望してまいります。
3	2.事業化の経緯	今回河川整備計画が見直された理由は何ですか？	令和5年6月の洪水では、越谷市内を中心に甚大な内水被害が発生しました。この内水被害を軽減するためには、より多くの内水を新方川へ排水する必要がありますが、川だけではこれ以上内水を受け入れることが困難となっています。 そのため、現在計画の見直しを進めております。
4	2.事業化の経緯	この計画はもう決定しているのですか？	河川整備計画の変更について国に申請中であり、令和7年3月頃に計画が認められる見込みです。（令和7年3月6日（変更））
5	2.事業化の経緯	ポンプ（越谷市排水機場）の稼働について、県と市の連携を強化してほしいです。	引き続き、市と県の連携強化を図り、水防活動に取り組みます。（越谷市回答）
6	2.事業化の経緯	東越谷9丁目調整池の貯留量について教えてください。	貯水量は6万トンとなります。（越谷市回答）
7	2.事業化の経緯	前回の台風からどのような対策を進めているのか？	ゲートの電動化、東越谷ポンプ増強及び仮設ポンプ増強等の対策を実施しています。（越谷市回答）
8	2.事業化の経緯	今回の貯留施設の他に考えているものはありますか？	新方川流域では、千間台や北川崎において貯留施設や調整池を整備する計画があります。（越谷市回答）
9	2.事業化の経緯	令和5年6月の洪水で新方川に排水できず内水氾濫が起きました。他の市町も調整池を作る計画はありますか？	今回のプロジェクトでは、他の市町には新たに調整池を整備する予定はありません。河川の拡幅や排除ポンプの増強等に対応していきます。 なお、中川と新方川の合流点に水門と排水機場を整備し、新方川の洪水を中川に強制的にポンプで排水する検討も進めております。
10	2.事業化の経緯	新方川よりも下流地域に調整池を作る計画はありますか？越谷市だけでなく他の市町でも必要だと思います。	下流地域は市街化が進んでおり、用地上の制約が大きく、まとまった用地の確保が難しいため、今回のプロジェクトでは調整池整備の予定はありません。江戸川へ排水するポンプの排水能力の強化など、国の事業によって対応する計画です。

質疑応答一覧

番号	カテゴリ	質問	回答
11	3.治水対策案の検討	今回の候補地（右岸案）を選定した理由は？	令和5年6月の洪水では、新方川の右岸側にある市街地で内水被害が集中しました。候補地は下水道排水区域内にあり、越谷市が計画する新規雨水貯留施設との合築が容易であることから、今回のプロジェクトでは、この内水被害を解消するために右岸案が最適と判断しました。 東越谷の調整池の水を新規雨水貯留施設に取り込み、浸水被害の低減を図る計画です。
12	3.治水対策案の検討	左岸案や上流左岸案を選定しなかった理由は？	河川に接した農地を左岸側も含めて選定・検討しましたが、左岸側は下水道排水区域外であり、既存の雨水幹線がありません。そのため、市街地（右岸側）の内水を貯留するには、新方川を伏せ越す雨水幹線を新たに整備する必要があり、越谷市の負担が大きくなります。 一方、右岸側は内水を容易に取り込める位置にあり、最適と判断しました。そのため、コスト面でも有利になります。
13	3.治水対策案の検討	東越谷9丁目調整池と、今回整備する新規調整池の関連性がありますか？	東越谷9丁目調整池が満水になった場合、市の雨水貯留施設と合築する新規調整池へ水が流入するよう検討しています。
14	3.治水対策案の検討	新方川と中川の合流点での逆流防止策についての計画は？	今回のプロジェクトでは、新方川に水門を整備し、中川からの逆流を止めるとともに、排水機場を整備して新方川の洪水を強制的に中川に排出する計画もあります。なお、合流点付近のサギコロニーへの影響を避けるため、水門の位置について検討してまいります。
15	3.治水対策案の検討	下流の中島や新田の道路冠水は改善されますか？	調整池ができることで河川の水位が下がり、内水排水がしやすくなるため、道路冠水についても改善が見込まれます。
16	4.新規調整池の検討	新しい調整池と大吉調整池の容量について確認したい。 また、新規調整地の面積についても確認したい。	大吉調整池は40.4万トン、新規調整池は55万トンです。さらに越谷市の雨水貯留施設を含めると70万トンの水を貯留する計画です。 池の予定区域の面積は約19ヘクタールです。
17	4.新規調整池の検討	新規調整池整備にかかる費用と投資効果について教えてほしい。	新規調整池の概算事業費として約70億円を見込んでおりますが、越谷市の雨水貯留施設との合築には、別途事業費が必要となります。 事業効果としては、令和5年6月の実績降雨に対し、床上浸水の解消が見込まれています。
18	4.新規調整池の検討	この新規調整池は、平常時にはどのような状態になるのか教えてほしい。	平常時はドライな状態にし、地域のために有効活用できるよう検討してまいります。
19	4.新規調整池の検討	新規調整池に水が入る頻度はどれくらいですか？	近年の気候変動の影響もあり、確実なことは言えませんが、1年に1回あるかないかの頻度と想定しています。
20	4.新規調整池の検討	新規調整池の利用計画について、スポーツ場や公園、ビオトープとしての底面利用は考えられていますか？	新規調整池の平常時の有効活用について、地域の皆様のご意見を参考にしながら、県と越谷市と連携して検討してまいります。
21	4.新規調整池の検討	調整池の維持管理と衛生問題についてどう対処するのですか？	平常時における調整池の有効活用を図るとともに、適切な維持管理を徹底し、調整池周辺の快適な環境を保つよう検討してまいります。

質疑応答一覧

番号	カテゴリ	質問	回答
22	4.新規調節池の検討	越谷市と埼玉県が合築で整備する調節池の費用負担の考え方について説明してください。	費用負担は貯水容量に基づき、県が55、市が15の割合を基本として検討しています。
23	4.新規調節池の検討	廃道に伴う市道の代替機能について、現時点での検討状況を教えてください。	今回のプロジェクトは緊急性が高いため、具体的な計画が確定する前に説明会を実施しております。そのため、今後早急に検討を進める必要がある部分もございます。 廃道に伴う市道の代替機能については、候補地外周に接する砂利敷の市道を改築し、代替ルートとして車両の通行性を確保する計画です。今後、道路管理者や交通管理者と調整を行い、具体的な設計を進めてまいります。
24	4.新規調節池の検討	廃道となる市道の交通量調査は実施されていますか？ また、ダンプカーなどの工事用車両の通行に関する交通対策について教えてください。	廃道となる市道の交通量調査はまだ実施しておりませんが、今後、交通状況や利用実態を把握するための調査を進めてまいります。 また、工事中の工事車両の通行ルートについては、地域環境や安全性に十分配慮し、周辺住民の生活環境に影響を与えないよう慎重にルートを選定してまいります。
25	4.新規調節池の検討	調節池の建設に伴う市道の廃道で周辺的生活道路の交通量が増えることが心配です。	市道の廃道に伴う交通量の増加については、道路管理者である越谷市や交通管理者である警察と協議を行い、地域への影響を最小限に抑えるための具体的な対策を検討してまいります。 また、必要に応じて道路の拡幅や信号機の設置など、交通の円滑化と安全性の確保に向けた検討を進めてまいります。
26	4.新規調節池の検討	新規調節池の工事で、保育所や小学校への通学路が廃道になることについて、通学路の確保はどうなっていますか？	整備予定地周辺の通学路の状況については、既に越谷市から情報を入手し、確認しております。新しい歩道の整備や安全対策の強化を含め、道路管理者である越谷市など関係者と調整を進めてまいります。 また、工事中も含め、通学路の安全確保に努め、児童や生徒が安心して通学できるよう検討してまいります。 今後、詳細が決まり次第、改めて工事説明会を開催し、皆さまからご意見を伺いたいと考えております。
27	4.新規調節池の検討	周囲堤の高さが2メートルになることで視界が悪くなることを懸念しています。	堤防の高さについては、越水の危険があるため低くすることはできません。しかし、住家が近接する箇所については、十分な距離を確保し、堤防の傾斜を緩やかにするなど対策を検討してまいります。
28	4.新規調節池の検討	周囲堤ができることによる日照への影響の対策について教えてください。	越水の危険があるため、堤防の高さを低くすることはできません。 しかし、住家が近接する箇所については、十分な距離を確保するとともに、堤防の傾斜を緩やかにするなど、日照への影響を最小限に抑える対策を設計段階で検討します。

質疑応答一覧

番号	カテゴリ	質問	回答
29	4.新規調節池の検討	周囲堤の上は遊歩道になる予定ですか？上からのぞかれるのが心配です。	調節池の周囲堤には、点検や維持管理を円滑に行うため、管理用通路を設置する必要があります。特に住家が近接する箇所では、管理用通路の整備に際し、住民のプライバシーや生活環境への配慮を十分に考慮し、適切な対策を検討します。
30	4.新規調節池の検討	地盤沈下のリスクとその対応について教えてください。	調節池の掘削に伴い、周辺地盤に影響が及ばないよう、池の外周には遮水矢板を設置し、地盤崩壊や水の浸透を防ぐことで、地盤の安定性を確保する工法を採用する計画です。工事に際しては、影響範囲を事前調査させていただきたいと考えています。
31	4.新規調節池の検討	田んぼとしての利用が難しくなるのではないかと心配です。農業用水の供給はどうなりますか？	調節池整備予定地内の農業用水のパイプラインは切り直しなどを実施し、農業用水の供給が止まらないように整備してまいります。
32	4.新規調節池の検討	高圧電線の移設についての計画はありますか？	新規調節池は、高圧電線を現在の位置に存置したまま整備が可能です。
33	4.新規調節池の検討	新しい調節池ができたときに、周辺地域の水害がひどくなることはないのですか？	新規調節池は、市の新規雨水貯留施設と合築することで、周辺地域の内水被害の軽減に寄与する施設です。 具体的には、この新規調節池を雨水幹線や東越谷調整池と接続し、内水を取り込むことを検討しています。
34	5.今後のスケジュール	コンクリート破碎の事業所の移転先が近隣住宅に影響を与えることを懸念しています。移転先の検討に際して、住環境への配慮をお願いしたい。	移転先の検討にあたっては、今回いただいたご意見を踏まえ、所有者の方のご希望も確認しながら進めてまいりたいと考えています。
35	5.今後のスケジュール	以前、所有地が別事業の候補地となり、その後中止になった経緯があります。今回の事業は反対者が出ても覆らないか確認したい。	この新規調節池は、河川整備計画に位置付けられる治水上不可欠な施設であることから、みなさまのご理解をいただきながら、事業を進めてまいりたいと考えています。
36	5.今後のスケジュール	調節池に関連する土地改良区の賦課金やポンプ場の運営についての補償はありますか？	農地の賦課金や転用決済金につきましては補償の対象外となりますので、個別に土地改良区へのお支払いをお願いすることになります。 また、ポンプ場の運営につきましても補償はございません。ポンプ場の運営につきましては、土地改良区内でのご検討が必要となります。
37	5.今後のスケジュール	新規調節池周辺での不法投棄や騒音対策については、どのように考えていますか？	不法投棄や騒音対策については、調節池の平常時の活用とあわせて、県と越谷市が連携し、地域の生活環境や安全性を確保するための具体的な対策を検討してまいります。

質疑応答一覧

番号	カテゴリ	質問	回答
38	5.今後のスケジュール	新規調節池の工事に伴う居住環境への影響や地盤沈下、また被害が発生した場合の補償について教えてください。	<p>工事の際には、可能な限り低騒音型・低振動型の機械を使用するとともに、工事車両が生活道路を通行しないよう配慮するなど、居住環境への影響を最小限に抑えるよう努めます。また、調節池の掘削に伴う周辺地盤への影響を防ぐため、池の外周には遮水矢板を設置します。</p> <p>なお、工事の影響範囲については、家屋などの事前調査を実施した上で、工事に着手いたします。万が一、工事に起因する被害が発生した場合には、建設工事に伴う事業損失補償により適切に対応いたします。</p>
39	5.今後のスケジュール	概ね2年程度の期間で買収を行うとの説明がありましたが、令和8年度中に移転を完了する必要があるのでしょうか？	<p>今回のプロジェクトは緊急性が高いため、県としましては令和8年度中に契約をまとめることを目標としています。</p> <p>しかしながら、移転に関しては、各地権者様の個々の事情もあるかと思いますので、個別に相談させていただき、配慮させていただきます。</p>